

那須 まちづくり 広場

旧朝日小再生プロジェクト

2021
4月

催しもののご案内



<特別講演>

4月11日(日)
13:00～14:30

《講師》 豊田 直己

- 場 所：1階 / アート教室
- 参加費：無料
- 申 込：0287-74-3434
- 主 催：那須まちづくり株式会社



ZOOMでの参加も可能です

<豊田直己 写真展>

4月7日(水)
～5月5日(水)

火曜日休み

- 時 間：9:00～16:00
- 場 所：アートギャラリー
- お問い合わせ：那須まちづくり広場

特別講演と写真展

『それでも「ふるさと」あの日から10年』
出版と写真展などのわけ

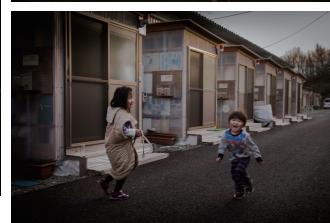
豊田直己 写真展

『それでも「ふるさと」あの日から10年』

東日本大震災から10年。震災翌日の2011年3月12日、福島第一原子力発電所の取材現場にかけつけたフォトジャーナリストの豊田直己さん。長きにわたり、その土地の人々と過ごし記録し続けてこられました。豊田さんが苦境の中で気づいた、本当に守るべきものの存在とは何かを共に考え、持続可能な社会の実現へ一歩すすめる機会にしたいと思います。



豊田直己さんからメッセージをいただきました。



2011年3月11日の東日本大震災と原発事故から始まる原子力災害がもたらしている影響は、今も続いているということ。しかし、国策で進めた（そして現在も進めている）原発推進政策であるために、まるでもう終わったかのようにマスメディアを「使って」喧伝されています。いわく「復興」、いわく「風評」、いわく「安全」……。

しかし、爆発した原発から漏れ出た放射性物質で、現在も強い放射線を放っているセシウム137の半減期は30年。つまり200年後も放射線を放ち続けるのです。その間、私たちは「分からないこと」の不安を抱え続けることになるのです。次の世代の子どもたちも、その次の世代の子どもたちも、その次の……。

原発事故からの10年で分かった数少ないことのひとつが、この「分からないこと」ではないでしょうか。でも、本当は分かっているのです。放射性物質は危険であるということ。分からなさは、その危険の程度であって。でも、その「分からないこと」をいいことに、まるで、あの原発震災がなかったかのように「復興」や「風評」や「安全」の言葉だけが流布されると、次の世代には何も伝えるものが無くなってしまいかもしれません。だからこそ、私は「目に見える」形での記録と記憶を写真絵本にしたり、写真展を開いたり、映画にしたりしてきました。

それを皆さんの手で、是非、次の世代の子どもたちに、その次の世代の子どもたちに残していただけたらありがたいと願っています。

豊田直己：フォトジャーナリスト。ドキュメンタリー映画監督・制作。長年にわたりイラクやパレスチナなどの紛争地を取材。チェルノブイリ等の取材経験をもとに、東日本大震災後は福島を中心に取材を継続、映画製作も行なう。『それでも「ふるさと」全3巻』が第66回産経児童出版文化賞大賞。平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞。写真集、著書『「牛が消えた村」で種をまく』『福島 原発震災のまち』『福島を生きる人びと』映画『奪われた村ー避難5年目の飯館村民ー』『遺言ー原発さえなければ』など多数。

第15回定例会



人生100年・まちづくりの会
那須まちづくり広場自立と共生プロジェクト

那須まちづくり広場（旧朝日小学校）は、
2022年にリニューアルオープンします！

4月17日(土)10時半～12時

改修工事の準備が進んでいます。多様な立場の方が働きやすいよう4月1日よりコミュニティカフェ「ここ」とあや市場の運営をNPO ワーカーズコープに移行します。また、カフェでは、要望のあったメニューや高齢者住宅で暮らす方々へのお試しメニューを始めて好評です。交流ホールや街角図書室、簡易宿泊所もつくります。「那須まちづくり広場」が、どのように変わっていくのか、どのように変わってほしいのかなどを、じっくりお話しませんか？

- 場所：アート教室 ● 参加費：無料
- 主催・問い合わせ先：那須まちづくり広場 電話：0287-74-3434

那須まちづくり広場「楽校」

2021
4月

—あなたとわたしの交流拠点 ここからはじまる新しい暮らし方—

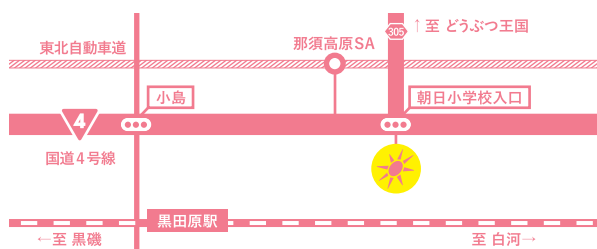
※新型コロナウイルス対応のため、イベントを中止または延期する場合があります。最新情報はお問い合わせください。

日付	時刻	内容	講師・予約申込・問い合わせ先	参加費	場所
毎週 水土日	11時半～13時半	「ワーカーズ コープ那須」によるお好みランチ (メニューは facebook 等でお知らせします)	ワーカーズ コープ那須 問い合わせ: 080-9256-6677 (篠崎)	800円	カフェ「ここ」
4月7日～ 5月5日	9時～16時 ※火曜定休	豊田直日写真展「それでも「ふるさと」あの日から10年」 会期: 4月7日(水)～5月5日(水)	主催: 那須まちづくり広場 申込: 0287-74-3434	無料	アート ギャラリー
9日(金)	10時～12時	大人のぬり絵あそび ～日本の四季を描く(春) 有名画家の絵を描く～	講師: 大場征彦 申込: 090-8489-5999 (近藤)	1000円	アート教室
9日(金) 23日(金)	13時～14時半	書道教室 (道具はご持参ください)	講師: 針生一雪 申込: 0287-74-3434 (広場)	1000円	アート教室
11日(日)	10時～12時	オシャレな色鉛筆教室 ～色鉛筆で花を…誰でも楽しく簡単に描けます～	講師: 阿部素尚 申込: 0287-74-3434 (広場)	1000円	アート教室
11日(日)	13時～14時半	特別講演「それでも「ふるさと」あの日から10年」 ～出版と写真展などのわけ～	講師: 豊田直日 (フォトジャーナリスト) 申込: 0287-74-3434 (広場)	無料	アート教室
12日(月)	10時～11時半	あなたと絵本とおしゃべりと ～重心にかえって 絵本を楽しもう～	担当: 大塚尚美 連絡先 080-5573-3778 (大塚)	500円 (飲み物付き)	カフェ 「ここ」
12日(月)	12時～16時 (最終受付15時)	第30回「エネルギー療法体験教室」 ～お花生け、ハーブティーとお菓子付き、エネルギー療法～	主催: MOA 栃木 問合せ: 028-635-7305	30分 500円 60分 1000円	アート教室
16日(金) 30日(金)	13時～14時	笑いヨガ ～みんなでおもいきり笑って遊ぼう～	担当: 近藤 理恵 問合せ: 090-9319-5622	500円	アート教室
17日(土)	10時半～12時	第15回「人生100年・まちづくりの会」	担当: 佐々木敏子 申込: 0287-74-3434 (広場)	無料	アート教室
18日(日)	10時～12時	広場の植栽・防災・環境共生を考える ～畑・たい肥づくりなど、今月はジャガイモ植えます～	担当: 鍋木孝昭 申込: 090-6114-3525	無料	1-4教室
19日(月)	10時半～12時	足から見直す自分の健康 ～自分でできる足もみとちょっと体幹トレーニング～	講師: 小野晶子(官足法認定講師) 申込: 080-7739-8852	1000円 (+教材費1000円)	2-1 教室
20日(火)	9時半～11時半	那須広場塾 「地域発のエネルギーを考える(その5)」	担当: 鍋木孝昭 申込: 090-6114-3525	無料	アート教室
20日(火)	13時～15時	第一回那須地域交通検討会	担当: 鍋木孝昭 申込: 090-6114-3525	無料	アート教室
23日(金)	10時～12時	色あそび ～アクリル絵具で静物画を描こう!対象は自分の目でよく観察して描く～	講師: 北原秀章 申込: 090-8489-5999 (近藤)	1000円 (+材料費300円)	アート教室

**那須
まちづくり
広場**

旧朝日小再生プロジェクト

〒329-3225 栃木県那須町豊原1340
TEL/0287-74-3434
Fax/0287-74-3447
mail/info@nasuhiroba.com
営業時間/ 9:00～16:00
「コミュニティカフェここ」と「あや市場」は火曜日定休
nasuhiroba.com



◎「あや市場」・コミュニティカフェ「ここ」 店舗運営団体変更のお知らせ

2018年4月に開店した那須まちづくり広場の「あや市場」とコミュニティカフェ「ここ」はこれまで那須まちづくり株式会社が運営してまいりましたが、2021年4月1日をもって、運営団体を変更することにいたしました。国土交通省「人生100年時代を支える住まい環境整備モデル事業」に採択されたことにより、那須まちづくり広場の事業は拡大します。これに伴って那須まちづくり株式会社は広場を中心とした「生涯活躍のまちづくり」に力を注いでまいります。食関係、福祉関係の事業は、「新しい働き方」として昨今注目されているワーカーズコープが引き継ぐことになりました。これまでのご利用に感謝いたします。今後ともご利用いただけますよう、お願い申し上げます。

◎よろず相談室 活動終了のお知らせ

那須まちづくり広場「よろず相談室」は、那須まちづくり広場開設直後の2018年5月から活動を始めました。医療・介護・移住・住まい・就労などの多くの分野について相談を受けてきました。開設から3年、幸い那須まちづくり広場は周辺に知られるようになり、もろもろの相談を受けることが多くなりましたが、その相談のほとんどはよろず相談室経由ではなくなっています。このような状況を鑑み、よろず相談室はその役割を終えたと判断し、2021年3月末を持って活動を終了することにいたしました。これまでのご利用に感謝いたします。